3. 会員参考意見（申込書に付記されたもの）

○ 年2回（シンポジウムのアブストラクト及び文献紹介程度）

○ 地方在任者のために会報（ガリ版刷程度のもので結構）どしどし発行希望

○ 諸種会合に参加し難い地方在住の会員のために、各種会議の記録等を可及的配布希望

○ 海洋観測が、如何なる「生物学的根拠」に基いてなされているか、をうかがいたし

○ (1)差当り年1回会報刊行　(2)業者にも入会を呼びかける

○ 会を発展させるため広般の人を包含することが必要。その上会の運営の妙を得るには各分野の人が参画できるようにすること。あまり固定した範囲で発足しない方がよい。

○ 業界との結びつきを主張する意見がかなり多かつたように思う。業界との結びつきは大へん結構、しかし内容はできるだけわかり易く実際的なものであり、業界の人もフランクにしやべれる機関であつてほしい。

○ 専門分科会を置き、隔月位に討議すること、他専門分野の人たちにも働きかけること。

4. 入会申込数（昭37年6月1日現在）

東京近在	47名	101名
九　州	21名	
北海道	14名	
東　北	6名	
関　西 } 北　陸	13名	